

めざせ！椅子づくりの匠（報告書）

平成21年8月5日（水）、6日（木）の2日間、建築学科造形デザイン室及び材料実験室において、建築学科の教員及び技術職員による公開講座「めざせ！椅子づくりの匠」が、戦略的大学連携校の協力を得て、開催されました。

本講座は、中学生を対象とした講座で、一般的な建築の建材である木材（合板）を用いて、約1/2スケールのオリジナル椅子をつくるというプログラムです。本講座には8名の中学生が参加し、2日間にわたって開催されました。2日間という短い期間でしたが、全員がオリジナルの素晴らしいデザインの椅子を制作することが出来ました。

1日目はまず、建築家と椅子との関係や椅子の歴史について講義があり、次に参考作品（1/5サイズのミニチュア作品）を用いて実際に組立や分解を行い、建築デザイナーの創造的考え方や工夫を体験しました。そして各自がエスキス（スケッチやステレンボードを用いた模型制作）を行い、オリジナルデザインの椅子を追求し、最終的に1脚の椅子をデザインしました。

受講生全員がエスキスに熱中し、休み時間も惜しんで次々とオリジナルデザインの椅子の模型を制作していました。中には3種類も作った強者もいました。

最後に、それぞれが選んだ模型をもとに約1/2から1/3の図面を作成しました。

2日目は実際に全員が合板で椅子を制作しました。1日目に作った図面を合板にトレースし、次に講師が木材を切断加工しました。そして切断した部材を受講生が協力し合ってヤスリがけしたり組立調整を行い、最終的に全員が完成させることが出来ました。

1日（5時間弱）で全員の椅子をつくるため、受講生と講師全員が協力し合いながら作業を進めました。

皆が休み時間も忘れるほど、ものづくりに熱中した楽しい2日間でした。

できあがった8人の椅子は、2日間で制作したとは思えないほどデザイン性の高いユニークな作品です。

今回制作した作品は、10月3日（土）、4日（日）に本校で開催されます「オープンキャンパス」と、11月14日（土）、15日（日）に「スカイホール豊田」で開催されます「デザコン2009 in 豊田」の会場で展示されます。



参考作品を組み立ててみよう 模型を作りながらデザインしてみよう かっこいいデザインになりそうだ！



切り出した合板をヤスリがけ

接合部も整えて

見事に完成しました！